

避難指示解除準備区域を対象とした放射線モニタリング  
アクションプランの測定結果について（飲用の井戸水等 南相馬市、田村市）

- 避難指示解除準備区域への帰還・復興を支援するための  
放射線モニタリングアクションプラン（南相馬市、田村市、川内村）関係 -

平成 2 5 年 2 月 1 5 日  
環 境 省  
内閣府原子力被災者生活支援チーム  
原子力規制委員会  
復 興 庁  
福 島 県

## 1. 目的

避難指示解除準備区域 3 市村（南相馬市、田村市、川内村）への帰還に向けて、安全の確保・安心の醸成に向けたモニタリングの強化が求められていることなどを踏まえ、当該区域における復旧や帰還・復興を支援する一環として、文部科学省、復興庁、原子力被災者生活支援チーム、原子力災害現地対策本部、環境省等は、関係する市町村、福島県等と調整の上、避難指示解除準備区域（南相馬市、田村市、川内村）についてアクションプランを作成し、以下のモニタリングを実施しているところです。

公共施設等の主要ポイントのモニタリング

生活圏等に着目した走行サーベイ、無人ヘリコプターを用いた面的なモニタリング

自治体の要望を踏まえたモニタリング

ア．飲用の井戸水等地下水のモニタリング

イ．河川・水源地のモニタリング

この度、これらのうち、平成 2 4 年 7 月～ 1 2 月に実施した飲用の井戸水や沢水等の引き水のモニタリングの測定結果（南相馬市、田村市分）を取りまとめましたので、公表します。

## 2. 今回公表する測定結果の概要（飲用の井戸水や沢水等の引き水のモニタリング結果）

### 1) 調査概要

各市村からの要望に対応して、避難指示解除準備区域で飲用に供されている井戸水や沢水等の引き水について、放射性物質の測定を実施したものです。

### 2) 調査対象

対象区域内で飲用に供されている井戸水や沢水等の引き水

### 3) 調査方法

南相馬市等の協力を得て、住民に使用されている井戸水や沢水等の引き水は、住宅内の蛇口または井戸等から、500ml のペットボトル等を用いて採取しました。

採取した水は、市等において回収し、各分析機関（高エネルギー加速器研究機構、広島大学、若狭湾エネルギー研究センター等）の協力を得て、ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射性核種の分析により、水中における放射性物質（ヨウ素( I-131 )及びセシウム( Cs-134、Cs-137 )）

の濃度を測定しました。

#### 4) 今回の調査結果

今回は南相馬市の測定結果のうち、前回（平成 24 年 9 月 11 日）の公表後に結果が得られた分及び田村市の測定結果のうち、前回（平成 24 年 6 月 15 日）の公表後の追加調査の結果について報告するものです。概要は以下のとおりです。

##### 南相馬市

調査箇所数 239 箇所

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：全地点で不検出（検出下限値：3Bq/L 程度）

放射性セシウム：セシウム 134 5 箇所で検出。その他は不検出。

3.0Bq/L～25.7Bq/L（検出下限値：3Bq/L 程度）

セシウム 137 5 箇所で検出。その他は不検出。

7.7Bq/L～39.7Bq/L（検出下限値：3Bq/L 程度）

注）検出下限値は検出器や試料性状等により異なるため、下限値以下であっても検出される場合もある。

水道水中の放射性物質に係る管理目標値（平成 24 年 3 月 5 日付け健水発 0305 第 1 号厚生労働省健康局水道課長通知）

放射性セシウム（Cs-134、Cs-137 合計）：10Bq/kg

##### 田村市

調査箇所数 614 箇所

放射性ヨウ素（ヨウ素 131）：全地点で不検出（検出下限値：3Bq/L 程度）

放射性セシウム（セシウム 134、セシウム 137）

：全地点で不検出（検出下限値：3Bq/L 程度）

#### 5) 調査結果を受けた対応

南相馬市、田村市等の関係機関に今回公表した測定結果を報告するとともに、市を通じて井戸所有者にも既に結果を報告しています。南相馬市においては、今回調査を行った 239 箇所のうち、234 箇所の地点において不検出でしたが、5 箇所の井戸において放射性セシウムが検出されました。いずれも、セシウム 134 とセシウム 137 の合計で水道水中の放射性物質に係る管理目標値である 10Bq/L を上回っています。これらの井戸については、現在は飲用井戸として利用されていないことを確認しています。また、田村市においては、今回調査を行った 614 箇所すべてでヨウ素、セシウムともに不検出でした。

南相馬市において 10Bq/L を超えた 5 地点の概要は以下の通りです。

##### 小高区泉沢

試料中に沈殿物があった。（井戸については確認中）

##### 小高区大富

試料中に直径 1mm 程度のチリのようなものが多数沈んでいた。井戸については、ふたでしめているが、隙間があったので、雨水等が混入するおそれがあるとのことである。調査用の水は蛇口から採取。

#### 小高区小高

試料中に少し浮遊物が入っていた。井戸については、ふたでしめており、雨水等の混入はあまりしないようであるとのこと。調査用の水は井戸から直接汲み上げて採取。

#### 小高区東町

試料中に黒っぽい沈殿があった。(井戸については確認中)

#### 小高区耳谷

試料中に少し浮遊物が入っていた。井戸については、ふたでしめており、雨水等の混入はあまりしないようであるとのこと。調査用の水は井戸から直接汲み上げて採取。

このため、、の井戸について再度採水、分析を行いました。その結果、放射性ヨウ素(ヨウ素 131)、放射性セシウム(セシウム 134)はいずれも不検出、セシウム 137 は において 1.3 Bq/L であり、残りはいずれも不検出でした。残りの井戸(、)についても、所有者と連絡が取れ次第、再度測定を行う予定としております。

#### 6) 地点別の分析結果(別紙参照)

##### <別添参考>

避難指示解除準備区域(南相馬市、田村市、川内村)への帰還・復興を支援するための放射線モニタリングアクションプランについて(抄)

(平成24年4月18日 内閣府原子力被災者生活支援チーム、復興庁、文部科学省原子力災害対策支援本部、環境省、福島県)